

新型コロナワクチンの接種を受けた方へ






～接種後(特に接種直後～数日間)は体調に注意しましょう～

ワクチンを受けた後は、**15分以上は接種会場で座って様子を見てください。**
(過去に重いアレルギー症状(アナフィラキシーを含む)や、採血等で失神や気分が悪くなったことがある方は30分ほどお待ちください。)

起こるかもしれない症状(接種者の10%以上に起こったもの)

日本で現在使われているワクチンは筋肉内注射のため、痛みや腫れなどの軽い副反応は頻繁に現れますが、**通常、数日以内**に治ります。**必要に応じて解熱鎮痛剤を服用するなど、しばらく様子を見てください。**(日常生活に支障をきたす重い症状の割合は、**ごくわずか**です。)

【症状の発現状況、時期、持続期間】

しょうじょう 症状					
	いた は 痛み 腫れ	げり 下痢	きんにくつう かんせつづう 筋肉痛 関節痛	ずつう 頭痛	ひろう さむけ はつねつ 疲労 寒気 発熱

日本で現在使われているワクチンは2回接種を受ける必要があります。これらの症状の多くは、**1回目の接種より2回目の接種時に高い頻度**で認められました。また、**高齢者よりも非高齢者に高い頻度**で認められました。副反応が生じるのは、免疫反応のあらわれと考えられ、きちんと免疫ができていない証拠ともいえます。

上記のような症状が続いたり、いつもと違う体調の変化や異常があれば、**接種を受けた医療機関やかかりつけ医、もしくは、県の専門相談窓口**へ相談してください。ひどい痛み・腫れ、高熱など重い症状と思われる場合は、医師の診察を受けてください。

お問い合わせ

こうえきざいだんほうじん とちぎけん こくさい こうりゅう きょうかい
公益財団法人 栃木県国際交流協会

Tochigi International Association ☎ 028-621-0777

このチラシは埼玉県の協力により、多言語情報提供の取り組みとして、国際交流協会ネットワークおおさが作成しています。

お 起こるかもしれない重い症状(頻度不明)

しよつじよつ はつけんじよつぎよつ じ き
【症状の発現状況、時期】

■ まれにですが、ワクチン接種直後から、時には5分以内、通常30分以内

に以下の症状が現れた場合、ショック、アナフィラキシーの疑いがあります。



- ひ ふ 皮膚のかゆみ
- じんま疹
- こうはん 紅斑
- ひ ふ ほっせき 皮膚の発赤 など



- ふくつう はきけ 腹痛、吐き気
- など



- しかく いじよう 視覚の異常



- こえ 声のかすれ
- くしゃみ
- のどのかゆみ
- いきぐる 息苦しさ など



- そうはく 蒼白
- いしきこんだく 意識混濁 など

せつしゆご あいだ かいじよう ま しょうじよつ
接種後しばらくの間は、会場でお待ちいただき、このような症状がみられた
ばあい せつしゆかいじよつ いし かんごしなど つた
場合には、ただちに、接種会場の医師、看護師等に伝えてください。

■ 万が一、接種会場から帰宅後、上記の症状等が現れた場合には、県が設置
たいおう せんもんそうだんまどぐち そうだん
する24時間対応の専門相談窓口にご相談ください。

しんこく しょうじよつ で
深刻な症状が出たら

とちぎけん す がいこくじん
栃木県に住む 外国人のための

しんがた
新型コロナウイルス ホットライン

☎ 028-678-8282

じかん とにちしゆくじつ たいおう
24時間 土日祝日も対応

けんこ
※20言語



しょうさい さいしん
詳細 ・ 最新
じよほう 情報はこちら
とちぎけん
(栃木県HP)

といあわ
問合せ

こうえきざいだんほうじん とちぎけん こくさい こうりゆう きようかい

公益財団法人 栃木県国際交流協会 Tochigi International Association ☎ 028-621-0777